

令和2年度 地域福祉専門分科会議事概要

日 時 令和2年6月2日（火） 午後3時から

場 所 ふれあい福祉センター 4階会議室

参加者 委 員 13名 （伊藤会長 他 12名）
事務局 8名 保健福祉部長、福祉政策課長、保健福祉部主幹
地域包括ケア推進課長補佐
市社会福祉協議会 地域福祉課長、地域福祉課主幹
他 2名

- 1 開 会
- 2 委員の委嘱
- 3 保健福祉部長あいさつ
- 4 委員及び事務局の紹介
- 5 社会福祉審議会の概要について
- 6 会長、副会長の選出
- 7 議 事
 - (1) 第四次長野市地域福祉計画の策定について
 - (2) 長野市成年後見制度利用促進基本計画について
 - (3) その他
- 8 その他
- 9 閉 会

議 事 概 要

(1) 第四次長野市地域福祉計画の策定について

【事務局】 資料により説明

会長 ただ今の説明についてご意見を

【質 疑】 なし

(2) 長野市成年後見制度利用促進基本計画について

【事務局】 資料により説明

会長 ただ今の説明についてご意見を

【質 疑】

A 委員（新井委員）

- ・今の説明で示された件数は、身寄りがいない方に代わって市長が申請するというものだと思うが、長野市全体としての成年後見の実数はどこかで分からないか。
裁判所なら分かるかとも思うが。
- ・このほかにも任意後見人制度というものもあり、市民後見人のグループがあるとも聞く。
- ・そういったことについて、実態が分かる資料があると良い。
- ・事務局からの回答は不要。

会長 次回に改めて資料を用意してほしい。

B 委員（小林俊之委員）

- ・（成年後見制度の）普及促進という割には具体的なものがあまりできていないと感じている。
- ・私自身も後見を引き受けているが、受けるまで、手を挙げるまでのハードルがとても高い。
- ・これから任意後見制度ももう少し進めていかないと、逆に任意後見制度を悪用し、財産を奪ってしまうという事例もあるのではないか。
- ・任意後見制度をうまく活用できればと思うので、この件の専門職からの情報も集めて実態を把握してほしい。

- ・高齢者、障害といった分野が、成年後見を通じて横のつながりができていくことは良いことだと思うが、やはり手続きのハードルが高いという部分で、より具体的にしていければ良いと思う。

事務局 いただいたご意見を反映できるようにしたい。

(終了 15 : 45)